

教育学科初等教育専攻

専門分野基礎プログラム

〈合格者の皆さんへ〉

教育学科初等教育専攻では、実践力のある小学校教諭、幼稚園教諭、保育士の育成を目指しています。入学後、教育・保育に関する専門的な知識・技術を幅広く身に付けるために、専門分野基礎プログラムとして以下の課題に取り組んでもらいます。これらの課題は、初等教育専攻における学びに役立つだけでなく、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士として将来子どもの前に立つ時の基礎にもなります。

入学前課題に真剣に取り組むことにより、自主学習の習慣も身に付きます。計画を立てて毎日少しずつ取り組んでください。プレスチュージェントデイで課題の取り組み状況を確認しますので、報告できるように準備しておいてください。課題は、入学時に提出してください。

【課題1】教育に関するキーワードを調べよう

あなたが興味をもった教育や保育に関するキーワードを1つ選び、選んだキーワードについてインターネットや参考文献で調べて、その内容を自分の言葉で300字～400字程度に要約してください。

提出用の用紙は、指定原稿用紙を印刷して用いてください。また、欄外の指定箇所に受験番号・高校名・氏名を記入してください。

※キーワードの例

「主体的・対話的で深い学び」「探究的な学び」「インクルーシブ保育」「インクルーシブ教育」「ICT活用」「子ども・子育て支援新制度」

※参考となるサイト例

○文部科学省（「教育」のページ）：https://www.mext.go.jp/a_menu/a002.htm

○こども家庭庁（「保育」のページ）：<https://www.cfa.go.jp/policies/hoiku>

【課題2】ピアノの練習に取り組もう

ピアノの初心者および、経験の浅い人は『標準バイエルピアノ教則本』（全音楽譜出版社）を購入し、最低50番まで弾けるように練習してください（※ピアノ教室へ習いに行くことをお勧めします）。経験者は、そのレベルをさらに高め、入学してからも指がしっかり動くよう練習しておきましょう。

なお、ピアノの練習は、プレスチュージェントデイ後も継続しましょう。

